

宗次ホール × 愛知県立芸術大学 × 伊藤忠製糖(株) 共同企画

— 演奏家育成プロジェクト —

Emerging Concert

※Emerging=「発展段階の」、「新興の」の意

エマージングコンサート 第17回

「音大生」が卒業後「プロの演奏家」として羽ばたくためには、演奏の技量はもちろんのこと演奏会全体の構成や自分をどのように「売り出すのか」というセルフ・マネジメント能力が必要とされる時代になっています。この企画は多くの演奏家を輩出している愛知県立芸術大学と、多くのコンサートを企画する宗次ホールがタッグを組み、コンサートを通じて「自立した演奏家」を育成する実践的プロジェクトです。

冬といえ
ばこれ!

誰でも楽しめる 定番クラシック

山田耕筰:ペチカ 中田喜直:雪の降るまちを ヴィヴァルディ:「四季」より 冬 他


 ヴァイオリン
川合 晶
(かわいしょう)

 ヴァイオリン
猪子 奈津子
(いのこなつこ)

 ヴィオラ
若林 めぐみ
(わかばやしめぐみ)

 チェロ
坂田 晃子
(さかたあきこ)

 ピアノ
安成 紅音
(やすなりあかね)

2021年12月13日(月) 11:30開演 11:00開場(12:30終演予定) 自由席¥1,000 会場:宗次ホール

ランチ&クラシック 対象コンサート (ご利用希望のお客さまは、宗次ホールへご予約下さい)

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

エマージングコンサート第17回 応援企業: 伊藤忠製糖(株) 主催: 宗次ホール/愛知県立芸術大学

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

ご予約は

 10月10日(日)
10時より販売開始

宗次ホールチケットセンターにて下記の方法で受付

① TEL:052(265)1718

営業時間:10:00~16:00 不定休

② 専用受付フォーム

(ちょこっとスムーズ)



 暮らしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

 〒460-0008 名古屋市中区栄4-5-14
https://munetsuguhall.com/

お問い合わせは、宗次ホールTEL:052(265)1715 / 愛知県立芸術大学 芸術情報課 TEL:0561(76)2873



下段右:ヴァイオリン 川合 晶(かわいしょう) 1999年生まれ。9才よりヴァイオリンを始める。2012年から2015年までNHK名古屋青少年交響楽団に在籍。第23回～26回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。現在、愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻弦楽器コース四年次に在学中。

下段左:ヴァイオリン 猪子 奈津子(いのこなつこ) 徳島県出身。1999年生まれ。第35回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会弦楽器部門大学生の部審査員賞。第10回徳島音楽コンクール弦楽器部門一般の部、金賞および部門優秀賞。第2回K弦楽器コンクール優秀賞。第22回日本演奏家コンクール弦楽器部門大学生の部入賞。2022年、小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXⅧ参加予定。現在、愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻弦楽器コース三年次に在学中。

上段左:ヴィオラ 若林 めぐみ(わかばやしめぐみ) 長野県出身。4歳よりヴァイオリンを始め、大学入学時にヴィオラに転向。市川市文化振興財団第32回新人演奏家コンクール弦楽器部門にて優秀賞。第14回セシリア国際音楽コンクール弦楽器部門にて奨励賞。第13回同コンクール室内楽部門にて第3位。愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻弦楽器コース卒業。現在、同大学院音楽研究科博士前期課程弦楽器領域1年に在学中。

下段中:チェロ 坂田 晃子(さかたあきこ) 神奈川県出身。9歳よりチェロを始める。第76回東京国際芸術協会新人演奏会に出演。学内のオーディションにより室内楽の夕べに選抜される。第1回P-NEXTチェロコンクール優秀賞。第30回日本クラシック音楽コンクール全国大会大学の部第5位入賞。東京理科大学を卒業後、愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻弦楽器コース四年次に在学中。

上段右:ピアノ 安成 紅音(やすなりあかね) 福岡県出身。愛知県立明和高校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部卒業。学内選抜により様々な演奏会に出演。「シューマン歌曲の夕べⅡ」にて初鹿野剛准教授と共演。第52回定期演奏会にて元ジュネーブ音楽院教授ジャン・ジャック・バレ氏と共演。静岡音楽館AOI「ピアニストのためのアンサンブル講座」第15期受講生。現在、愛知県立芸術大学音楽研究科博士前期課程2年次に在籍。

コンサート終演後「交流会」を開催(宗次ホール ホワイエにて)

演奏家育成プロジェクトに興味をお持ちの企業担当者様やクラシック音楽関係者様、一般の方も、ぜひお気軽にご参加ください。

参加者: 出演者、愛知県立芸術大学、伊藤忠製糖(株)、宗次ホール



エマージングコンサート第15回 ご来場者様より頂いたアンケートより (一部抜粋)

◆初心者でも楽しめるプログラムでしたか?

- ・寒い日に音楽で温かさを感じました。
- ・バランスのとれた良いプログラムでした。
- ・知ってる曲がいっぱいあって楽しかった。

◆新しい発見となった曲はありましたか?

- ・ヴィヴァルディ「四季」聴き馴染んだ曲ですがとても良い演奏。
- ・チャイコフスキーは全く違う印象でした。
- ・ベートーヴェンの弦楽四重奏曲第5番。
- ・「星に願いを」の弦楽四重奏版が新鮮でした。

◆印象に残ったお話はありましたか?

- ・雪による電話線が落ちたことやふすまが開かなくなること。
- ・作曲家の生活を感じ取れました。
- ・冬の様子をどう表現しているのか。参考になりました。

◆お話は聞き取りやすかったですか?

- ・誠実な人柄がよく伝わるお話だった。
- ・丁寧にわかりやすく説明してくれました。
- ・聞き取りやすいスピードでした。
- ・お客様を楽しませようとする工夫がいっぱい!
- ・曲へのコメントはよく練られていました。
- ・曲と関連した話で繋いでいたのは、若い学生さんらしさを感じ好印象。

◆楽器の紹介は興味を持てる内容でしたか?

- ・弦楽四重奏は素敵だと思った。
- ・独奏を取り入れたのは大変わかりやすかった。

◆総合的なご意見

- ・徐々に皆の息があって力強さが感じられるようになりました。
- ・ベートーヴェンの誕生日にベートーヴェンが聞けたのが嬉しかった。
- ・ラデツキーは、一足先にニューイヤーが来たみたいだ。
- ・冬の寒い中、心が暖かくワクワクするような楽しい時間でした。
- ・手指の動きなど近くで見られたのですごく良かったです。
- ・若々しくフレッシュで良かったです。生音はやはりいい。
- ・初々しさと熱意が感じられて楽しいです。

若き演奏家たちを応援します。

クルルマークのお砂糖
伊藤忠製糖株式会社
～笑顔のためにできること～



リラックスしたい時、からだの疲れを癒したい時、元気になりたい時…。そんな時、口にしたいお菓子。その甘さは私たちをほっとさせ、たちまち幸せにしてくれるパワーがあります。伊藤忠製糖は、こうしたお菓子や食品に欠かすことのできない砂糖の製造において、長年業界トップレベルの品質を誇る企業。

「クルル」マークは、お客さまと私たちを繋ぐ信頼のシンボルです。「クルル」マークのおりなす優しさ、親しみやすさ、和やかさを通じて、人と人とのふれあい、心と心のふれあいの輪を拡げていきたいと考えています。

【お客様へのお願い】

発熱等体調に不安のある方はご来場をお控え下さい。
来館時、お手洗い、使用後の手洗いや消毒をお願いします。
館内ではマスクを着用してください。
整列・入退場の移動時等、間を空けてご利用ください。

スタッフの勤務方法と共に
この他にも各感染予防対策を実施いたします。
詳しくは、宗次ホールホームページをご覧ください。



◆地下鉄駅12番出口より東へ徒歩4分